



岩出市立山崎小学校  
令和5年3月8日  
No. 22  
文責：柏木



### 学校評価結果の報告について

「学校評価」とは、学校教育法第42条の「教育活動その他の学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るため必要な措置を講ずることにより、その教育水準の向上に努めなければならない。」という規定に基づき、全ての学校で実施されているものです。

評価となるアンケートは、学校は全職員を対象に、保護者は今年度の愛育会地区委員さんを対象（そのうち回答のあったのは47名）に実施しました。また、全校児童にも実施しています。

アンケートは、「4：できている 3：ほぼできている 2：あまりできていない 1：できていない 0：わからない」とし、集計表は、その平均値を示しています。（「0：わからない」は集計から除いていますので、最大値4.00 最小値1.00となります。）

学校・保護者アンケート		学校	保護者
番号	評価項目	平均点	平均点
1	学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	3.26	3.23
2	学校は、児童や地域の実態をふまえた特色ある取組を進めている。	3.03	2.92
3	学校は、開かれた学校づくりに努めている。	3.48	3.35
4	学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	3.32	3.24
5	学校は、心豊かでたくましい子どもを育てている。	3.28	3.07
6	学校は、児童の安全についてよく把握し、指導している。	3.31	3.07
7	学校は、人権を大切にする意識を育てている。	3.32	3.16
8	学校は、生命を大切にする心や態度を育てている。	3.42	3.21
9	学校は、社会のルールを守る心や態度を育てている。	3.28	3.05
10	学校は、子どもの学力向上に努めている。	3.72	3.02
11	学校は、学校の様子を保護者や地域によく伝えている。	3.47	3.13
12	学校は、新型コロナウイルスの感染対策によく取り組んでいる。	3.66	3.37
13	子どもは、授業が楽しく分かりやすいと言っている。	2.94	3.29
14	子どもは、自分の学級は楽しいと言っている。	3.07	3.48
15	子どもは、進んであいさつができています。	2.38	2.82
16	教師は、子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。	3.44	3.32
17	教師は、子どものことについての相談に適切に応じている。	3.44	3.52
18	教師は、子どもの間違った言動に温かく・厳しく指導している。	3.47	3.39
19	教師は、子どもをよく理解している。	3.13	3.36

児童用アンケート		R4	R3
1	授業は、楽しく分かりやすい。	3.54	3.50
2	授業では、話し合う活動がよく行われている。	3.46	2.97
3	授業をまじめに受けている。	3.36	3.33
4	学校は、楽しい。	3.68	3.56
5	進んであいさつしている。	3.22	3.12
6	ろうかは、右側を歩いている。	3.02	3.01
7	係活動やそうじは、まじめに行っている。	3.56	3.54
8	進んで運動をしている。	3.33	3.21
9	学校行事が楽しみだ。	3.68	3.61
10	毎日、朝ごはんを食べている。	3.69	3.67
11	コロナの感染予防に努めている。	3.47	3.61
12	先生は、相談にのってくれる。	3.67	3.55
13	先生は、自分がまちがったことをしたり言ったりしたとき、あたたかく・きびしく注意してくれる。	3.68	3.57
14	先生は、自分のことをよくわかってきている。	3.61	3.47
	平均	3.49	3.41

### アンケート結果から見えてきた成果や課題等

※児童アンケートから

- ④⑨…学校へ行くことを楽しいと感じる児童が多く、大変うれしく思います。
- ⑫⑬⑭…教員とは良好な関係が見られています。引き続き信頼関係を築いていきます。
- ②…学校の研究が対話的な学習と設定しており、児童も話し合いのある授業を実感してきています。（前年比+0.49）
- アンケート全般、概ね良好な回答結果となりました。子どもたちの中では、⑥廊下の右側を歩くや⑤進んであいさつをする、⑥進んで運動をするなど自ら行動することが低くなっていますが、前年に比べ改善傾向にあります。引き続き声かけをして参ります。

※保護者・学校アンケートから

- 保護者・学校とも前年比+となった項目は、③開かれた学校づくりに努めている⑪学校の様子をよく伝えているの2項目でした。11月の学校開放や学校・学年だより・HP（山崎小学校の1週間）等を評価いただいたと感じています。ただどちらも、学校が思うほど保護者の方の数値は低いことから、さらなる発信に心がけていきます。
- 学校と保護者のポイント差が最も大きかったのは、「学力向上」の項目です。学校では日々子どもたちの学力向上に向け授業改善に取り組んでいますが、まだまだ保護者のみなさんに届いていないと考えられます。まずは、子どもたちが毎日「授業が楽しい。勉強は面白い。よくわかる」と言えるような授業に取り組んでいきます。
- 例年課題となっている⑯進んであいさつするは、今年度も低い評価となっています。児童会役員がオンライン集会で動画作成したりするなど、子どもたちも意識している項目です。気持ちのよいあいさつが聞こえる学校に向け、一緒に取り組みましょう。